



熊本高生研10月学習会

タイトル

「松本工業高校と松本市議会のタッグによる主権者教育」

内容

(1)松本工業高校の有賀先生への聞き取り内容

- ①請願活動の舞台裏には、市議会から持ち掛けられた「交流授業」があった
- ②請願書づくり、請願活動はこのようにおこなった

(2)松本市議会の上條敦重議員への聞き取り内容

- ①「高校生に議会や議員の役割や選挙の事を知ってもらいたい」という思いがあった
- ②各会派の議員と一緒に高校に出かけていき、高校生と意見交換
- ③「開かれた議会の積極性」が高校生との交流授業を生み出した

報告者より

これまで聞いたことのないような、熊本市議会とは違う「議会運営」がそこにはありました。議会基本条例が制定され、「開かれた議会」を実現するために様々な努力がありました。

2015年の議長選挙時の公約に「若者の政治参加」を入れたことが、高校生との交流授業が進む下地になっています。主権者育成＝シチズンシップ教育は、学校教育の授業だけで進んで行くものではないと思っています。

「高校生を市民に」を掲げる高生研の目的が実現するためには何が必要か、先生方だけでなく、高校生・大学生・市民・議員さん方と意見交換ができる学習会にしたいと思っています。(中嶋啓子)

日時 2022年10月8日(土)14:00～

場所 熊本大学教育学部 3-A教室

参加費無料 リモートでも開催しますので「こくちーずプロ」から申し込みしてください

<https://www.kokuchpro.com/event/4c7e740f41cae258001cda60263b9598/>

連絡先 事務局員 吉田 真一 090-7458-0047 chaipon5576@gmail.com